

木の窓のある暮らし
木の窓のすゝめ



ドイツでは木製窓はハイグレード品として 20%普及しています
日本では 0.1%

性能はもちろんだけど木のぬくもりと質感は
代わりがありません

コストを考えなければ木製トリプルガラスの 1 択です
では何故選ばれないのか？



“木の窓が性能がいい”
というイメージがなく
むしろ木は腐るし
乾燥収縮で隙間がある
木の窓は性能が悪い
というイメージ

アルミサッシが普及する
前はほとんどが木の窓
若い人は木の窓を
みたこともないかも
しれません

今の木の窓は海外で
進化をとげ、木の弱点を
克服しています



窓を選ぶ

「質感で選ぶと

自然素材の

木製がいいなあ」



性能で選ぶ

熱貫流率 (W/m²・K)

木 > 樹脂 > 樹脂アルミ > アルミ

1.5

1.7

2.33

4.07

トリプルガラスにすると樹脂で **0.9**
木の窓なら **0.8**



フ
レ
ー
ム
の
素
材

熱伝導率 (W/m・k)

アルミ 210

樹脂 0.17

木 0.12

アルミと樹脂では 1700 倍

断熱性能で考えると

アルミは外皮に使ってはいけない事がわかります



ガラスの性能

	E-CLAZ	国内トリプル		国内ペア	
		日射取得型	日射遮蔽型	日射取得型	日射遮蔽型
熱貫流率 ($W/m^2 \cdot K$)	0.53	0.63	0.62	1.13	1.11
日射取得量	0.60	0.48	0.32	0.56	0.38

冬は日射熱が暖房負荷を軽減

Low-e コーティングで断熱性能を上げると

日射取得率が下がる傾向がある

高い日射取得率を保ちながら断熱性能をあげた

E-CLAZ はスゴイ



ス
ペ
ー
サ
ー
の
性
能

スペーサーはガラスとガラスをつなぐ部材です

【スペーサーの性能】

SWISS スペーサー > 樹脂スペーサー > アルミ

せっかくガラスの性能をあげても
スペーサーがアルミだと熱がだだもれです



窓が選べるなら

木製トリプルガラス

$U_w=0.62$ ECLAZ SWISS スペーサー

がいいね ということに

木の弱点の腐るを克服するために屋外側は
木が見えない壁の中に埋め込まれたおさまり

あとはコスト次第



施工事例集

- 佐藤の窓 -

smartwin



景色を切りとる
額縁の役割を
果たす木の窓
そこから見える
景色が暮らしを
豊かに



窓際の特等席で
ゆったり自分時間
性能のいい窓は
冬ひんやりしない



静寂をまとう
 和の住まいにも
 そっと寄り添う
 木肌のぬくもりが
 空間を優しく満たす





木の窓で叶う暮らし
リゾートのような
心地よさと
圧倒的な開放感
一年中おうちで
リラックス

日射取得・断熱性能が高ければ
冬の窓は「暖房器具」

南面に大開口の窓を設けて
日差しをたっぷり取り込んで





熱橋（断熱欠損）
の最小限化を
徹底した
デザイン
窓と外壁を
建築的に
一体化



日本でつくるから
 メンテナンス
 万一の故障対応も安心
 パッシブハウス
 断熱リノベーション
 高性能な木の窓を
 もっと自由に
 使える選択肢を

木の窓の普及を拒んでいた「輸入コスト」の壁
国内製造という選択でそれを引き下げ
世界基準の性能の美しい木の窓を手の届きやすい価格で

木の窓をつくる会社
「レインボーオーシャンビュー」は
ドイツの smartwin 社とライセンス契約を結び
世界最高の断熱性能の木の窓をつくります
“木の窓のある暮らし”をもっと身近に選べるように



「いい窓」 × 「いい家」 パッシブハウスの普及を

佐藤の窓 smartwin

